

「しげる節目」の教育活動

☆ 令和6年度 磐田西小の育てたい資質・能力

○ 問題解決力 ○ 批判的思考力 ○ 伝える力 ○ 協働する力

1 期間 8月29日（木）～10月31日（木）

2 キーワード

○ 確かめる・さらに進む

夏休みも終わり、2学期が始まります。今年度は、「協働的な学びを通して自らの学びを実感する子」、「しなやかな心をもち夢中になって取り組む子」を目指し、スタートを切りました。これまでのめぶく・もえる節目を通してできるようになったことや成長したことを確かめるとともに、目標に向けてこれから何を目指していくのか子どもたちと考えます。そして、子どもたちと共通のイメージをもって取り組む、しげる節目をスタートさせていきます。



3 学年の取組み ～第5学年～

(1) もえる節目の子どもたちの様子

- 授業では、友達の発言を真剣に聞き、考えを交流し、深め合うことができました。学級で話し合った「相手に言われてうれしい言葉」や敬語を使って、相手を思いやりながら話す姿が見られました。

(2) しげる節目の目標

重点目標 「多様性を認め合い、学び合う授業づくり」

学びづくり		部	心づくり	
協働的な学びを通して、 自らの学びを実感する子		育てたい子	しなやかな心を持ち、 夢中になって取り組む子	
話す・聞く・書く	協働する力	しげる節目 の目標	生活	協働する力
相手の考えとの共通点や相違点を考えながら話を聞く。	相手を尊重しながら話し合い、考えを深めたり広げたりする。		相手のことを考えた行動をする。	よりよくするために意見を出し合い、改善する。

(3) 指導のポイント

- 目と耳と心で聴くことを基盤とした上で、さらに、自分と話し手との共通点や相違点などを考えながら、つながりを意識して発言できるようにしていきます。
- 日常の中で子どもたちが見つけた課題を解決するために、みんなで話し合う場を大切に、自分たちの学級をよりよくしていこうという気持ちを育みます。
- 結果だけでなく、努力する過程を大切に、友達同士認め合える雰囲気をつくります。